

UR ルネサンス in 洋光台 vol.2 紙面構成のイメージ

①制作のねらい

・洋光台エリア会議およびワークショップの取り組みを紹介する*

平成 24 年度までのエリア会議やワークショップでの議論、取り組みの概要をまとめ、地域との協働によるまちづくり活動を PR する。(神奈川県・横浜市の取り組みもトピック的に紹介)

②構成案

(1) 洋光台エリア会議について

専門家+地域居住者+様々な活動組織+行政+事業者としての UR を構成員とする「洋光台エリア会議」について、設立の主旨、活動内容、今後の展開の方向性について紹介する。

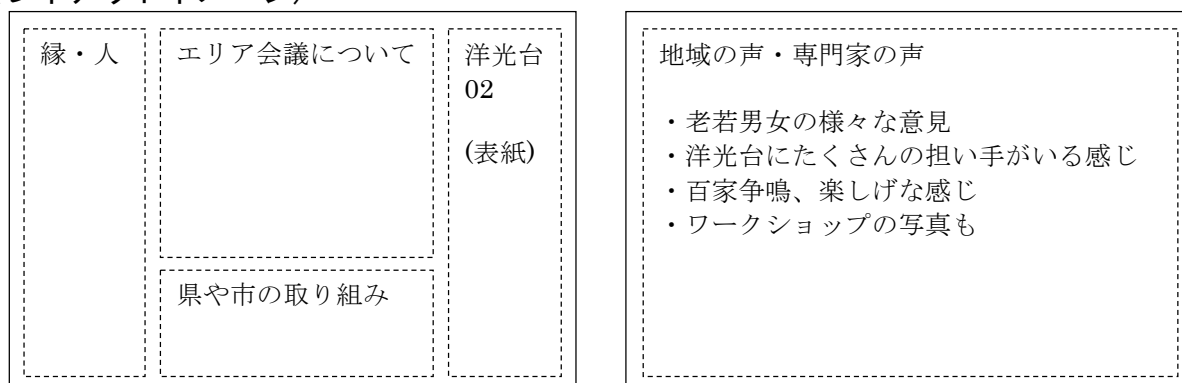
(2) 専門家や地域の意見「声」

地域の特色やまちづくりの方向性・目標像についての意見を、エリア会議とワークショップ（全体+テーマ別）の発言から拾いだし、多種多様な立場から洋光台を語る『生の声』として紹介する。

(3) 洋光台「縁人」、「Cyo! アクション」について

アドバイザー会議の提言やワークショップでの議論を受け、洋光台の地域性を描写する「縁と人」を組み合わせた造語『縁人』（洋光台を動かすエンジン）の考え方と、そこから発生する地域とコミュニティ活性化のための一人一人のちょっとした活動『Cyo! (Community・YOkodai・Ideas) アクション』について紹介し、地域の活性化への緩やかな参画を呼びかける。

(レイアウトイメージ)



(4) スケジュール案

3月下旬＝全体構成、内容案、4月中旬＝全体イメージを固める。関係者への説明や調整を行いながら5月中旬に最終稿をとりまとめ、6月上旬発行を目指す。

* 参考：『01』では UR の地域再生の想い、「アドバイザー会議」の議論を紹介した。

・ ADVISER'S EYE ～アドバイザーの視点（隈研吾氏などアドバイザーの声）
 ・ UR PRODUCE ～UR のこれからの取り組み第 1 弾（中長期的なまちづくり取り組みイメージ）
 ・ UR RENAISSANCE ～洋光台の挑戦（取り組みの位置づけ、検討経緯など）、その他諸元、地区写真など